



タブレットを使った アクティブ・ラーニング等の授業

の実践報告

神奈川県 横浜市立南高等学校 佐野 和夫

横浜市立南高等学校

併設型の中高一貫教育校（全日制普通科）として開校

南高等学校附属中学校（1年～3年，4クラス×3学年）

南高等学校（1年～3年，5クラス×3学年）

豊かな人間性の育成

附属中学校（EGG） → 高等学校（TRY&ACT）

はじめに

Yokohama Global Learning

平成27年度に文部科学省の「スーパーグローバルハイスクール（SGH）」の指定

ICT を活用した教育効果の検証方法の開発

平成26年度 文部科学省

「ICT を活用した教育の推進に資する実証事業」

東京工業大学 清水 康敬 他 (2015.3)

「小，中学校において問題解決的な学習では，タブレット端末を活用した授業の方が理解の定着がある」

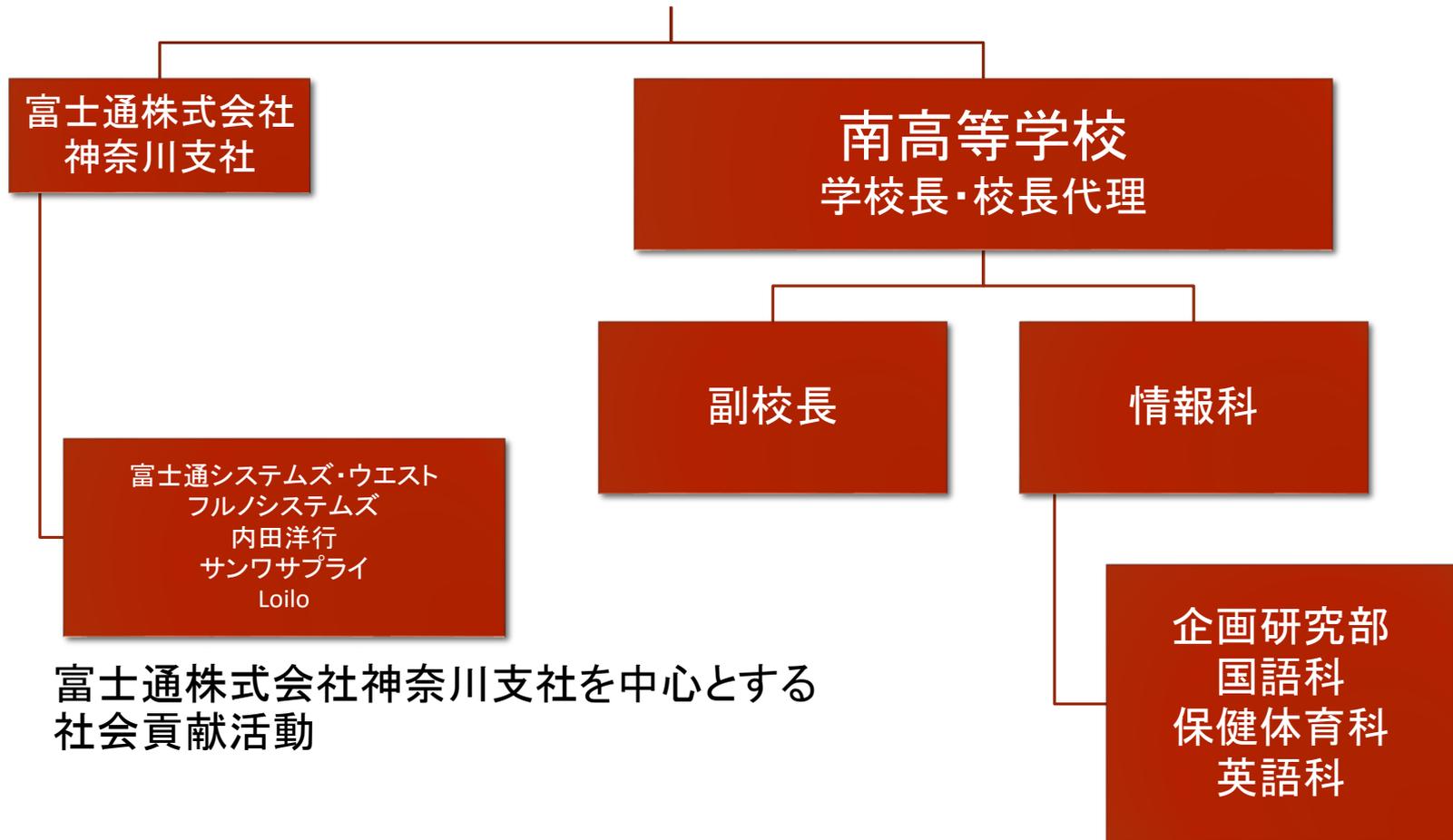
目的

高等学校において

タブレット端末をツールとして利用することが円滑な
情報提供と共有につながり

アクティブ・ラーニング等の授業に有効に活用できる
ことを検証すること。

研究組織



ハードウェア・ソフトウェア

名称	内容
タブレット	富士通 ARROWS Tab Q584/H
サーバ	富士通 PRIMERGY TX120 S3
アクセスポイント	フルノシステムズ ACERA 810
充電保管庫	サンワサプライ CAI-CAB25W
タブレット 運用支援	富士通システムズ・ウエスト future瞬快
授業支援	Loilo ロイロノート・スクール

研究期間

(利用時間:1コマ50分)

平成27年9月14日(月)～平成28年2月29日(月)

教科	対象(組数)	利用時間
保健体育	高校2年(2)	12
国語	高校1年(1)	14
	中学3年(1)	10
英語	高校1年(4)	38
情報	高校1年(5)	28
TRY&ACT	高校1年(5)	30

無線LAN利用にあたって

安全性の措置検討



運用マニュアル作成



サービス提供開始
事前協議

ネットワーク概要



プロバイダ
OCN



通信回線
フレッツ光

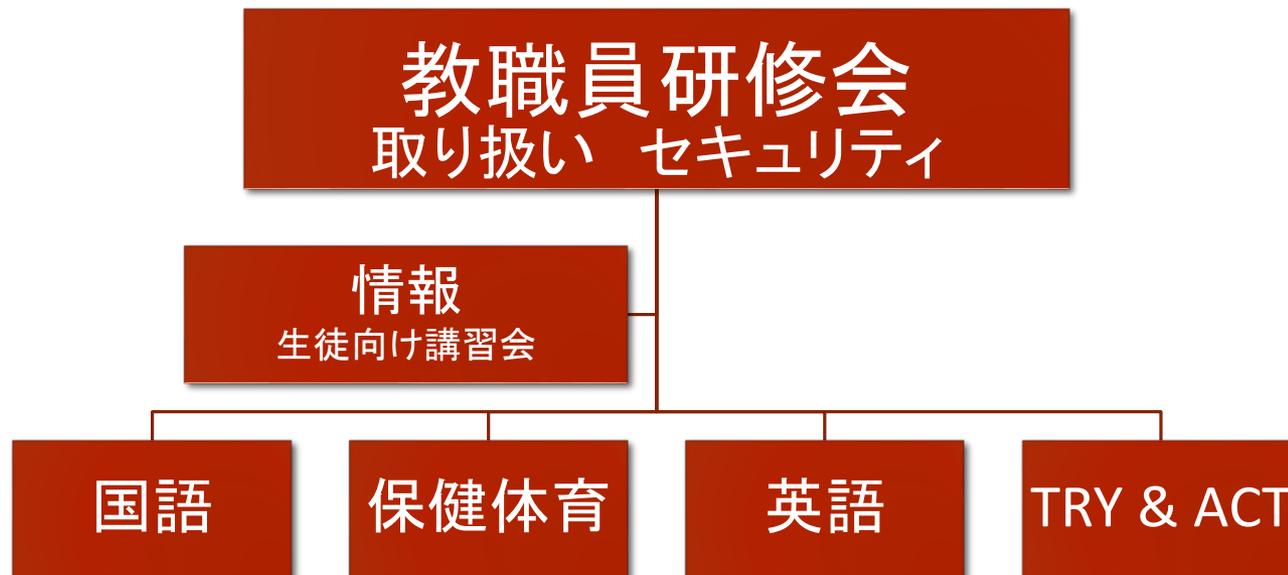


ルータ(FW)
AR550S



アクセスポイント
ACERA 810

タブレット利用にあたって



情報の授業

(基本操作学習)



英語の授業

(音読)



公開授業研究会（国語）

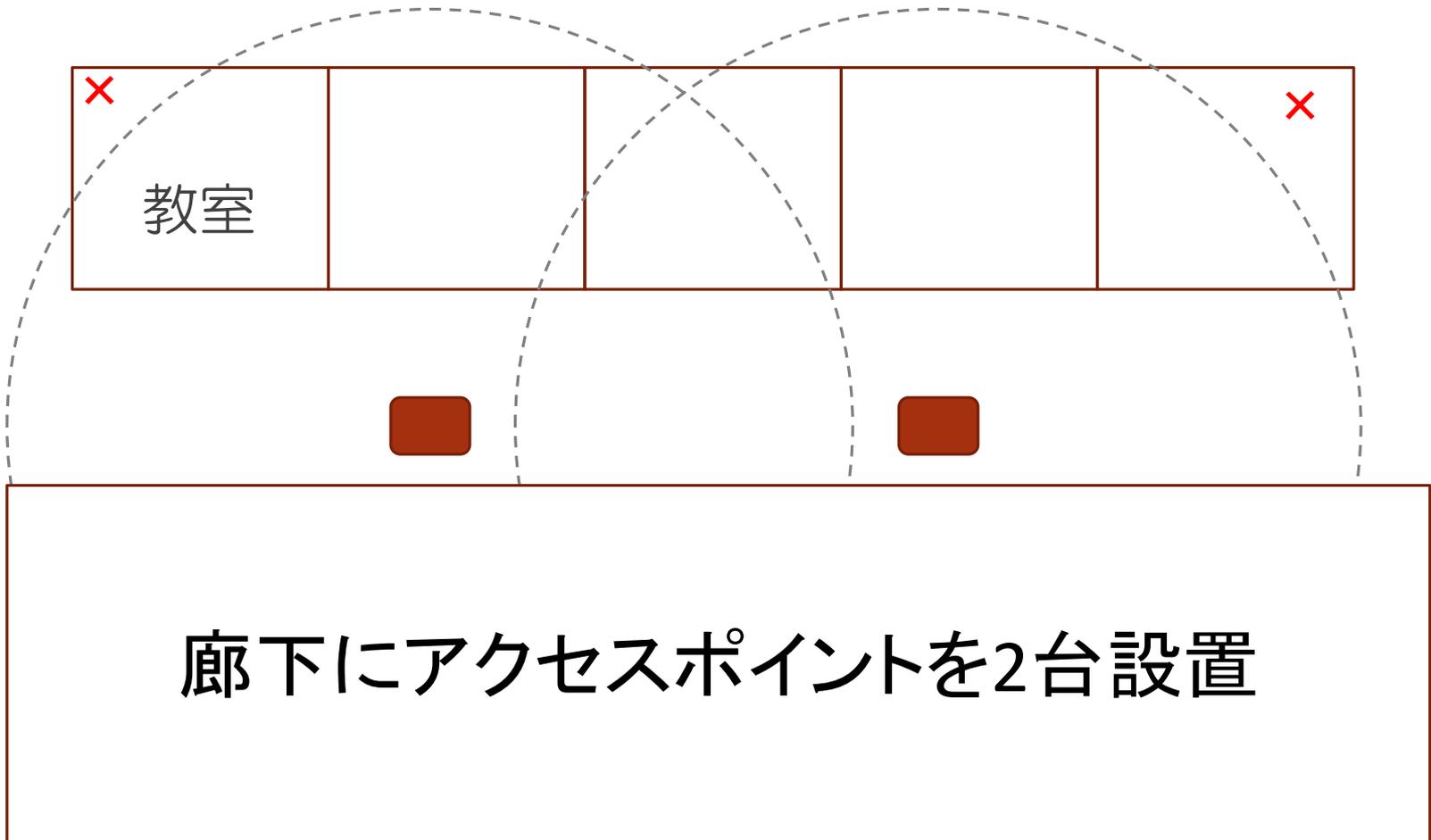


TRY & ACT

(東南アジアの課題)



アクセスポイントの設置



TRY & ACT

(東南アジアの課題)

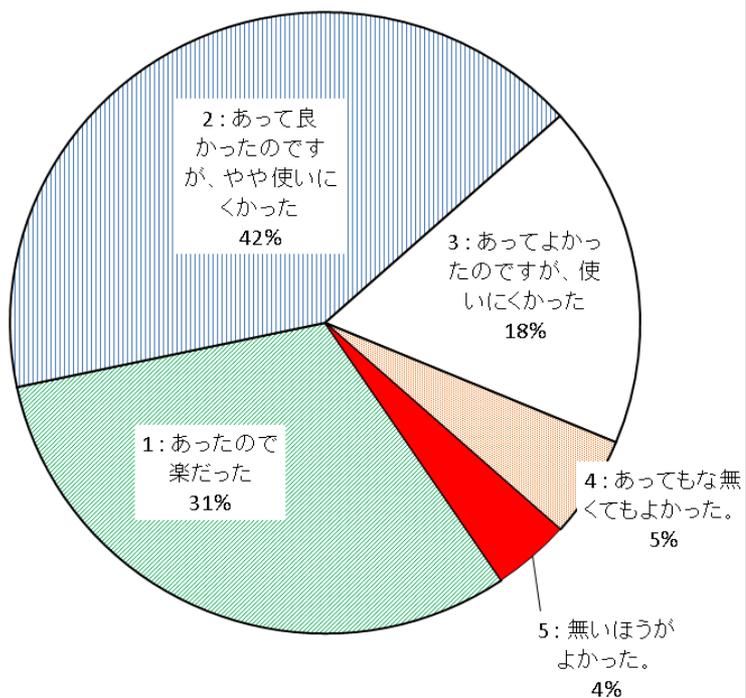


SGH課題研究中間発表会

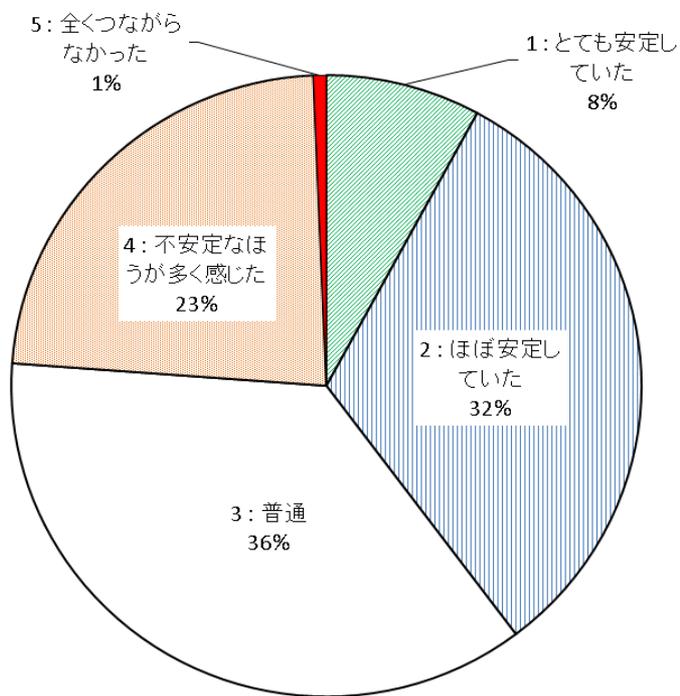


ハードウェア評価

Q3.タブレットの収納庫について

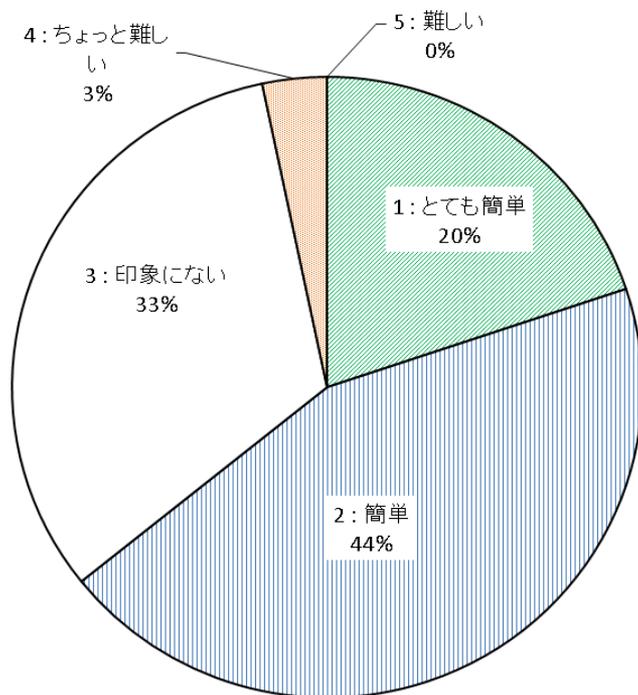


Q4.無線LANについて

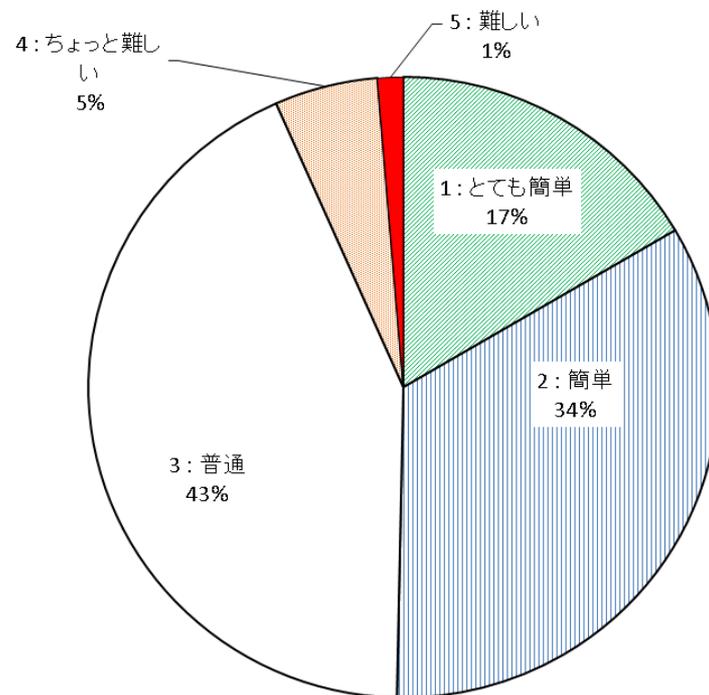


ソフトウェア評価

Q5.Future瞬快について

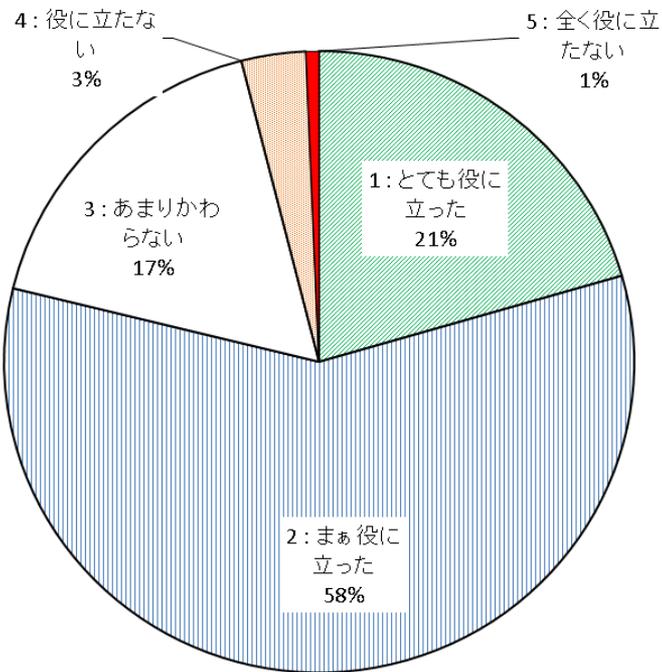


Q6.ロイノート・スクールについて

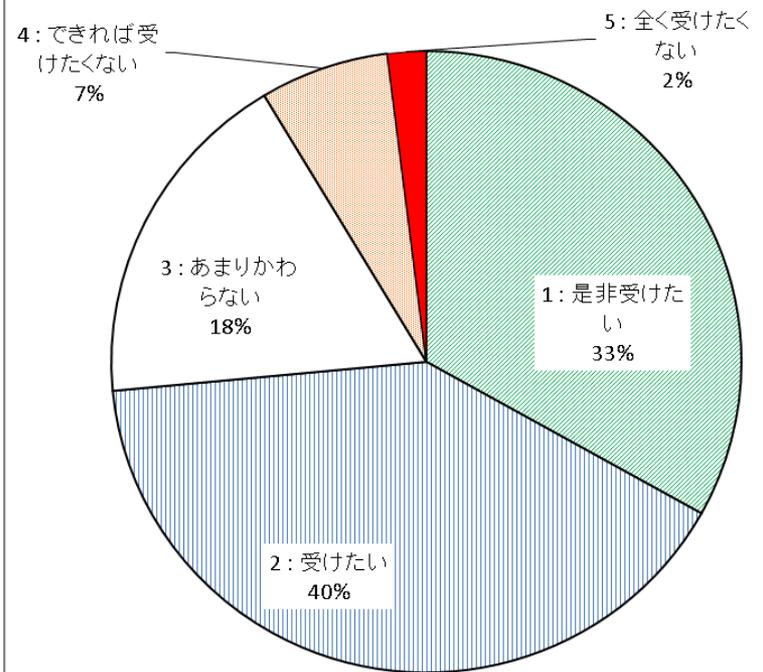


タブレット利用の授業評価

Q1.授業中の授業提供・共有について



Q2.今後タブレットを使った授業について



結論

高等学校でも、アクティブ・ラーニング等の授業で、

タブレット端末を授業を補間するツールとして利用することが

情報提供・共有に有効であることがわかった。

授業後の生徒の授業評価において、

タブレット利用の関心・意欲・態度に向上が見られた。

考察

40台貸し出しの限界

1人1台の予算

詳しくは

横浜市立南高校のホームページで・・・